

データサイエンスが拓く未来フォーラム2018

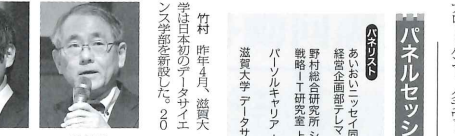
～スマートソサエティを担う産学連携人材育成と経営視点からの最新ビジネスソリューション～

ビッグデータの集積が進む一方で、日本ではそれを分析・加工し有用なものにするデータサイエンティストが圧倒的に不足している。2017年にデータサイエンス学部を新設した滋賀大学をはじめ、産官学の有識者による日経エニバーシティ・コンソーシアム「データサイエンスが拓く未来フォーラム2018」が先ごろ開催された(後援・高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部、文部科学省、総務省)。



パネルセッション 滋賀大学が取り組む産学連携データサイエンス

竹村 昨半、滋賀大 19年は修業課程開設と、本年が初年度です。早稲田大学と連携し、データサイエンス学部を新設した。2017年、産官学の有識者による日経エニバーシティ・コンソーシアム「データサイエンスが拓く未来フォーラム2018」が先ごろ開催された(後援・高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部、文部科学省、総務省)。



基調講演② 超スマート社会に向けたデータサイエンス人材育成

樋口 超スマート社会に向けたデータサイエンス人材育成。データサイエンスは、ビッグデータの集積が進む一方で、日本ではそれを分析・加工し有用なものにするデータサイエンティストが圧倒的に不足している。2017年にデータサイエンス学部を新設した滋賀大学をはじめ、産官学の有識者による日経エニバーシティ・コンソーシアム「データサイエンスが拓く未来フォーラム2018」が先ごろ開催された(後援・高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部、文部科学省、総務省)。



基調講演① データが人を豊かにする社会—官民データ活用社会—の実現

奥田 データが人を豊かにする社会—官民データ活用社会—の実現。データは、人を豊かにする社会を実現するための重要な要素です。官民データの連携による新たな価値の創造が期待されています。

19年には修士課程を開講予定 滋賀大と研究センターを創設 DSでは業種を超えた類推利く企業のDS事例を若者に紹介

滋賀大と研究センターを創設 DSでは業種を超えた類推利く企業のDS事例を若者に紹介。滋賀大学は、データサイエンス分野での研究と教育の推進を目的として、研究センターを創設し、修士課程の開講も予定しています。

パネルセッション 滋賀大学が取り組む産学連携データサイエンス

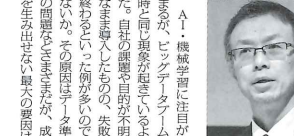
滋賀大学が取り組む産学連携データサイエンス。産学連携による人材育成と、最新のビジネスソリューションの紹介が行われました。

基調講演② 超スマート社会に向けたデータサイエンス人材育成

超スマート社会に向けたデータサイエンス人材育成。デジタル技術の進歩に伴い、データサイエンス人材の育成が急務とされています。

基調講演① データが人を豊かにする社会—官民データ活用社会—の実現

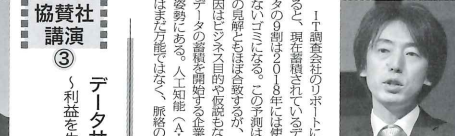
データが人を豊かにする社会—官民データ活用社会—の実現。データ駆動型社会の実現に向けて、官民データの連携が鍵となります。



社説 ② データサイエンスの現状と未来

社説 ② データサイエンスの現状と未来

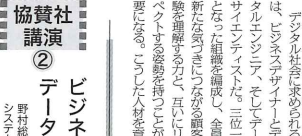
データサイエンスの現状と未来。ビッグデータの活用が進む中、データサイエンスの重要性はますます高まっています。



社説 ① データサイエンスの活用と課題

社説 ① データサイエンスの活用と課題

データサイエンスの活用と課題。データサイエンスの活用には、プライバシーやセキュリティなどの課題も存在します。



特別講演 AI、IoT時代の経営革新

特別講演 AI、IoT時代の経営革新

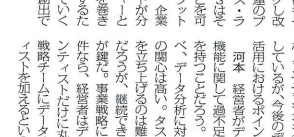
AI、IoT時代の経営革新。人工知能やIoTの普及により、企業の経営戦略は大きく変革を遂げています。



特別講演 AIと人の協働フロー構築

特別講演 AIと人の協働フロー構築

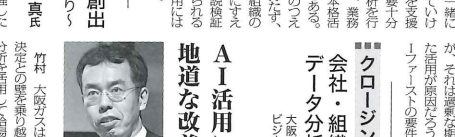
AIと人の協働フロー構築。AIと人間の協働による業務効率化の推進が求められています。



社説 ③ データサイエンスの活用と課題

社説 ③ データサイエンスの活用と課題

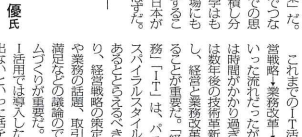
データサイエンスの活用と課題。データサイエンスの活用には、プライバシーやセキュリティなどの課題も存在します。



特別講演 AI活用と必要不可欠なデータ分析

特別講演 AI活用と必要不可欠なデータ分析

AI活用と必要不可欠なデータ分析。AIの活用には、適切なデータ分析が不可欠です。



特別講演 AIと人の協働フロー構築

特別講演 AIと人の協働フロー構築

AIと人の協働フロー構築。AIと人間の協働による業務効率化の推進が求められています。



特別講演 AIと人の協働フロー構築

特別講演 AIと人の協働フロー構築

AIと人の協働フロー構築。AIと人間の協働による業務効率化の推進が求められています。

協賛: NRI, CTC, Ssas, MS&AD, パーソルキャリア, 京都銀行, 関西アーバン銀行, TORAY, 滋賀銀行, 統計数理研究所